

第206回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成29年1月期 —

〔調査方法〕

会員企業180社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3か月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【仕入単価】…「下落」-「上昇」	【従業員】…「不足」-「過剰」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

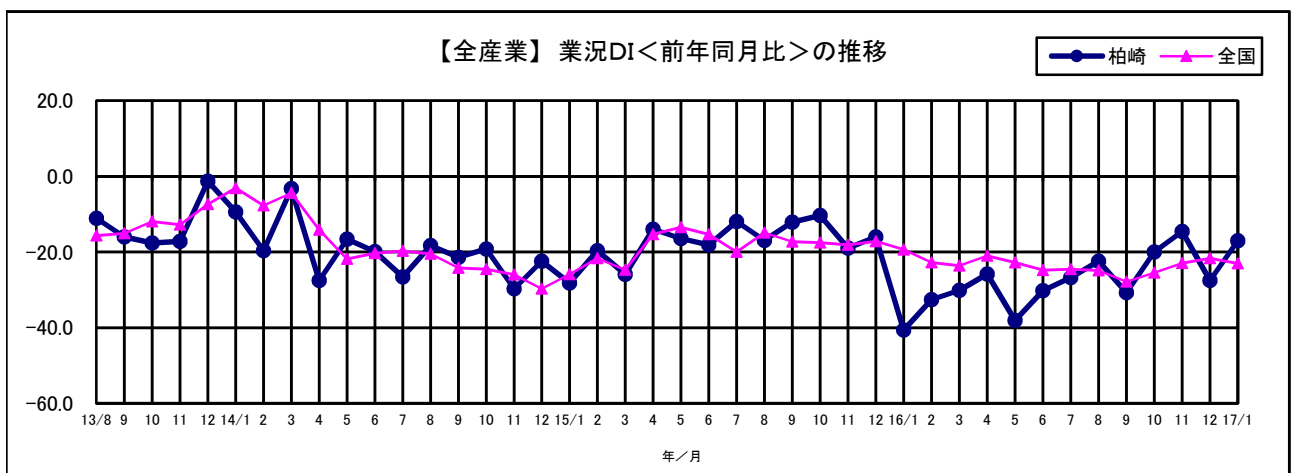
建設業	総合工事業、設備工事業、職別工事業
製造業	鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
卸売業	建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
小売業	飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
サービス業	宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	41	48	25	30	35	179
回答数	33	38	15	21	28	135
回答率(%)	80.5%	79.2%	60.0%	70.0%	80.0%	75.4%

◆概況(全産業合計)

項目		16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	先行き見通し 2月~3月
業況	柏崎	▲ 22.4	▲ 30.7	▲ 20.0	▲ 14.6	▲ 27.5	▲ 17.0	▲ 27.4
	全国	▲ 24.9	▲ 27.8	▲ 25.5	▲ 22.9	▲ 21.7	▲ 23.0	▲ 21.0
売上	柏崎	▲ 24.4	▲ 32.2	▲ 22.7	▲ 16.2	▲ 25.6	▲ 16.6	▲ 26.5
	全国	▲ 21.2	▲ 25.3	▲ 20.3	▲ 19.0	▲ 16.0	▲ 19.8	▲ 19.5
採算	柏崎	▲ 23.1	▲ 30.7	▲ 24.4	▲ 23.1	▲ 24.0	▲ 20.9	▲ 26.0
	全国	▲ 22.1	▲ 22.2	▲ 22.7	▲ 20.3	▲ 19.1	▲ 21.4	▲ 19.6
資金繰り	柏崎	▲ 8.5	▲ 16.9	▲ 9.0	▲ 13.5	▲ 14.3	▲ 13.5	▲ 14.9
	全国	▲ 13.3	▲ 13.2	▲ 13.0	▲ 13.0	▲ 10.6	▲ 11.8	▲ 12.6
仕入単価	柏崎	▲ 11.9	▲ 12.1	▲ 21.6	▲ 22.5	▲ 28.2	▲ 26.3	▲ 28.9
	全国	▲ 17.5	▲ 20.1	▲ 20.9	▲ 25.6	▲ 28.0	▲ 26.8	▲ 27.7
従業員	柏崎	13.2	15.5	12.0	14.6	16.3	9.3	16.1
	全国							17.9
資金借入難易感	柏崎	3.8	3.1	8.6	4.3	1.3	3.0	2.7



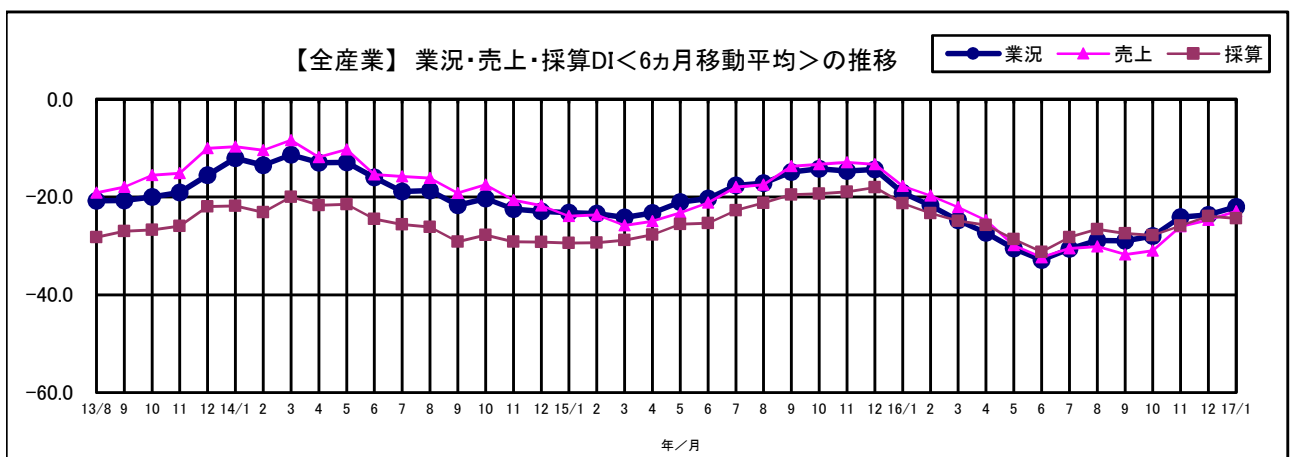
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲17.0となり、前月から10.5ポイント改善した。売上・採算DIもマイナス幅が縮小、資金繰りDIはほぼ横ばいであった。

1月期と比較した向こう3か月の先行き見通しについては、業況・売上・採算DIはマイナス幅が拡大、資金繰りDIはほぼ横ばいとなっている。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

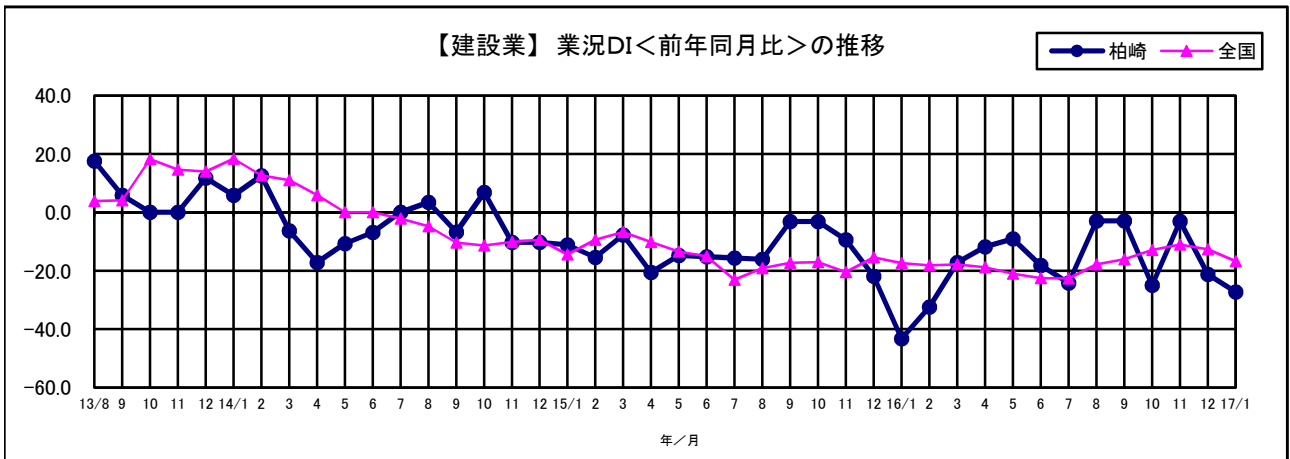
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

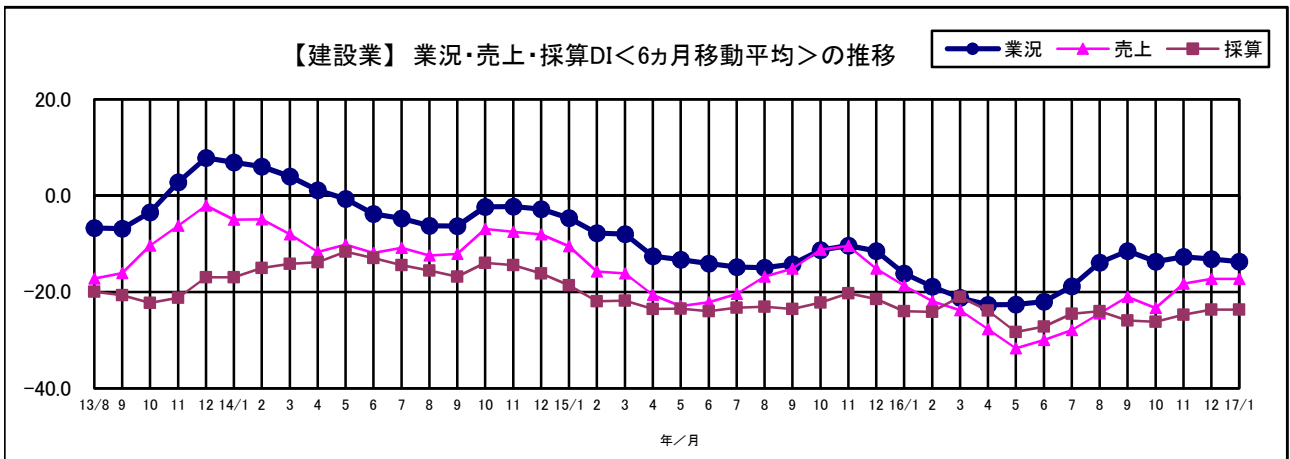
【建設業】

項目		16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	先行き見通し 2月～3月
業況	柏崎	▲ 2.9	▲ 2.9	▲ 25.0	▲ 3.0	▲ 21.2	▲ 27.3	▲ 39.4
	全国	▲ 17.8	▲ 16.1	▲ 12.9	▲ 11.0	▲ 12.7	▲ 16.7	▲ 16.1
売上	柏崎	▲ 11.8	0.0	▲ 37.5	▲ 9.1	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 39.4
	全国	▲ 19.8	▲ 17.0	▲ 10.3	▲ 8.8	▲ 8.5	▲ 14.7	▲ 13.5
採算	柏崎	▲ 23.5	▲ 14.7	▲ 31.3	▲ 27.3	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 36.4
	全国	▲ 22.8	▲ 20.9	▲ 14.7	▲ 10.5	▲ 15.3	▲ 16.4	▲ 21.0
資金繰り	柏崎	▲ 17.6	▲ 11.8	▲ 12.5	▲ 24.2	▲ 12.1	▲ 12.1	▲ 18.2
	全国	▲ 10.7	▲ 10.4	▲ 9.0	▲ 5.7	▲ 5.1	▲ 8.2	▲ 11.0
仕入単価	柏崎	▲ 23.5	▲ 23.5	▲ 25.0	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 21.2	▲ 24.2
	全国	▲ 15.8	▲ 18.3	▲ 14.6	▲ 21.9	▲ 22.4	▲ 24.6	▲ 26.2
従業員	柏崎	26.5	35.3	21.9	21.2	18.2	0.0	3.0
	全国							23.0
資金借入難易感	柏崎	2.9	2.9	▲ 3.1	▲ 6.1	0.0	6.1	0.0



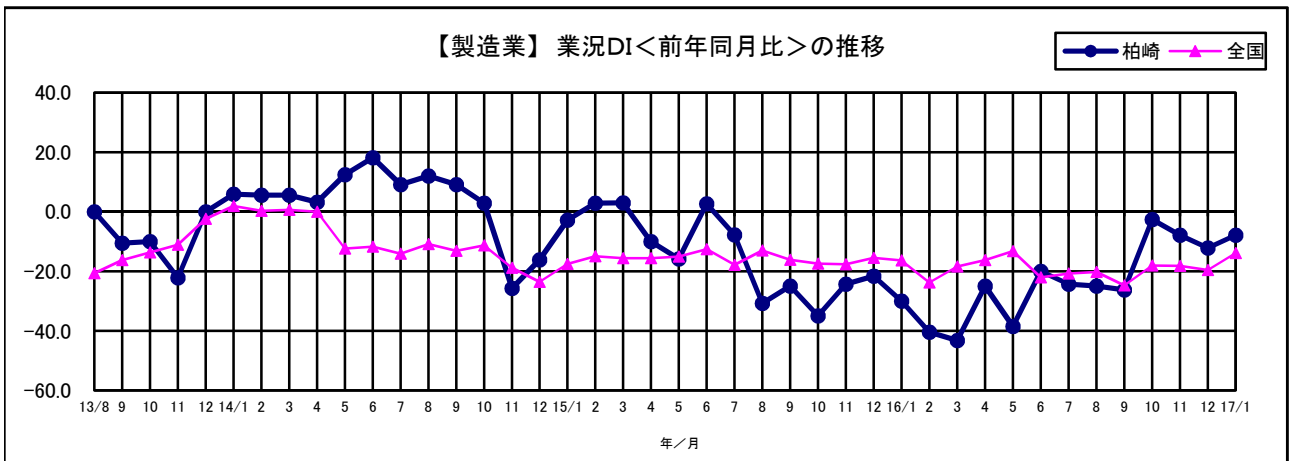
業況DIは▲27.3となり、前月から6.1ポイント悪化した。売上・採算DIもマイナス幅が若干拡大、資金繰りDIは横ばいであった。
先行きについては、業況・売上・採算・資金繰りDIともマイナス幅が拡大している。

【移動平均分析(建設業)】



【製造業】

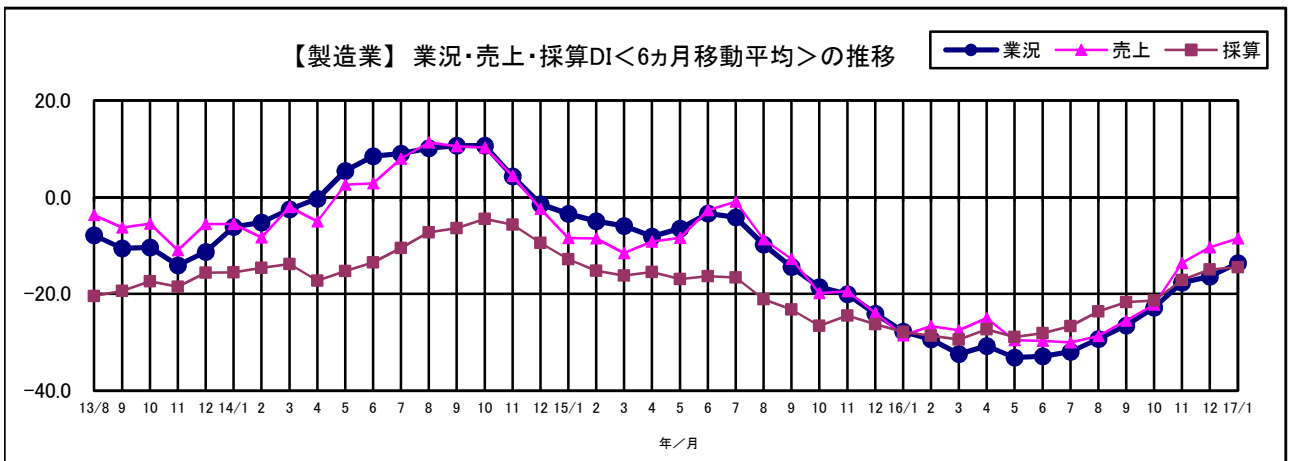
項目		16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	先行き見通し 2月～3月
業況	柏崎	▲ 25.0	▲ 26.3	▲ 2.6	▲ 7.9	▲ 12.1	▲ 7.9	▲ 18.4
	全国	▲ 20.2	▲ 24.7	▲ 18.1	▲ 18.2	▲ 19.6	▲ 13.9	▲ 13.2
売上	柏崎	▲ 19.4	▲ 15.8	▲ 7.7	7.9	▲ 3.0	▲ 13.2	▲ 5.3
	全国	▲ 18.3	▲ 19.8	▲ 13.7	▲ 16.6	▲ 17.3	▲ 16.6	▲ 9.9
採算	柏崎	▲ 25.0	▲ 18.4	▲ 15.4	▲ 2.6	▲ 12.1	▲ 13.2	▲ 18.4
	全国	▲ 16.3	▲ 15.4	▲ 18.7	▲ 18.0	▲ 16.8	▲ 10.7	▲ 8.6
資金繰り	柏崎	▲ 5.6	▲ 5.3	▲ 2.6	▲ 2.6	▲ 21.2	▲ 10.5	▲ 10.5
	全国	▲ 9.1	▲ 9.7	▲ 9.9	▲ 10.6	▲ 12.1	▲ 10.5	▲ 8.4
仕入単価	柏崎	▲ 5.6	▲ 7.9	▲ 10.3	▲ 18.4	▲ 21.2	▲ 28.9	▲ 28.9
	全国	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 10.1	▲ 14.3	▲ 19.5	▲ 21.6	▲ 24.4
従業員	柏崎	0.0	2.6	2.6	2.6	3.0	2.6	7.9
	全国							8.9
資金借入難易感	柏崎	8.3	18.4	17.9	15.8	9.1	23.7	18.4



業況DIは▲7.9となり、前月から4.2ポイント改善した。資金繰りDIもマイナス幅が縮小したが、売上DIはマイナス幅が拡大、採算DIはほぼ横ばいであった。

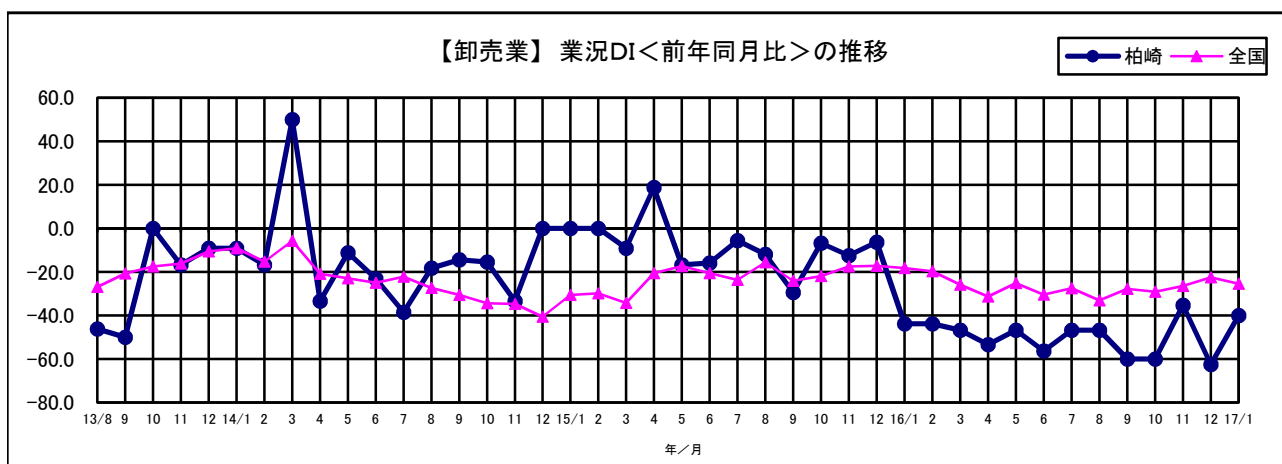
先行きについては、業況・採算DIはマイナス幅が拡大、売上DIはマイナス幅が縮小、資金繰りDIは横ばいとなっている。

【移動平均分析(製造業)】



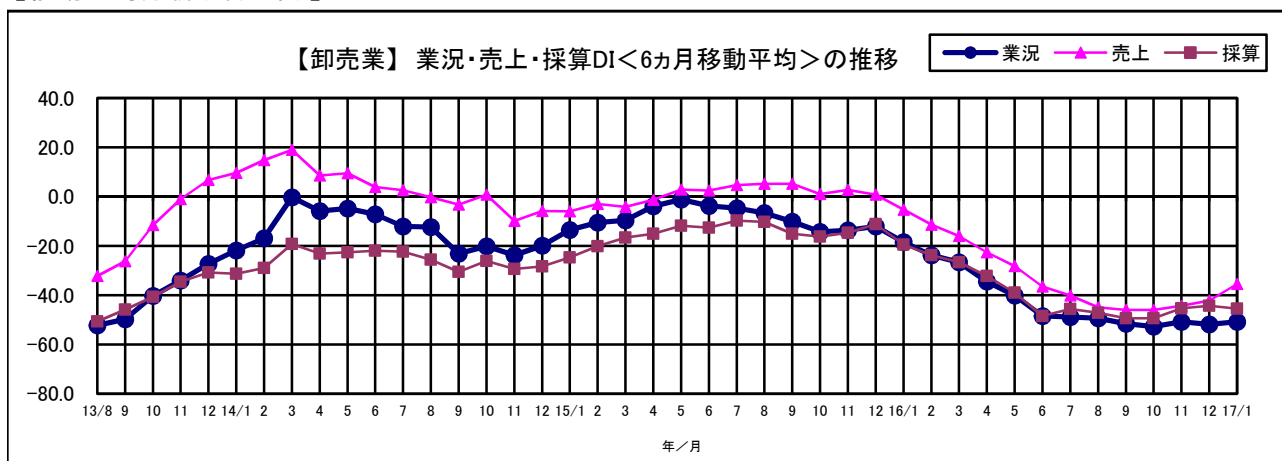
【卸売業】

項目		16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	先行き見通し 2月～3月
業況	柏崎	▲ 46.7	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 35.3	▲ 62.5	▲ 40.0	▲ 13.3
	全国	▲ 33.1	▲ 27.7	▲ 29.0	▲ 26.4	▲ 22.5	▲ 25.4	▲ 27.5
売上	柏崎	▲ 53.3	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 29.4	▲ 43.8	▲ 13.3	▲ 6.7
	全国	▲ 19.3	▲ 19.2	▲ 18.5	▲ 19.4	▲ 3.0	▲ 14.3	▲ 23.4
採算	柏崎	▲ 46.7	▲ 60.0	▲ 46.7	▲ 29.4	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 26.7
	全国	▲ 23.0	▲ 21.0	▲ 20.1	▲ 13.8	▲ 11.3	▲ 19.6	▲ 20.2
資金繰り	柏崎	▲ 20.0	▲ 26.7	▲ 20.0	▲ 11.8	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 13.3
	全国	▲ 6.0	▲ 5.4	▲ 6.0	▲ 11.3	▲ 2.4	▲ 8.9	▲ 8.5
仕入単価	柏崎	0.0	0.0	▲ 20.0	▲ 23.5	▲ 31.3	▲ 26.7	▲ 40.0
	全国	▲ 16.9	▲ 24.0	▲ 26.6	▲ 33.1	▲ 31.0	▲ 27.5	▲ 37.1
従業員	柏崎	13.3	6.7	13.3	17.6	12.5	6.7	6.7
	全国							11.3
資金借入難易感	柏崎	13.3	0.0	0.0	11.8	12.5	0.0	0.0



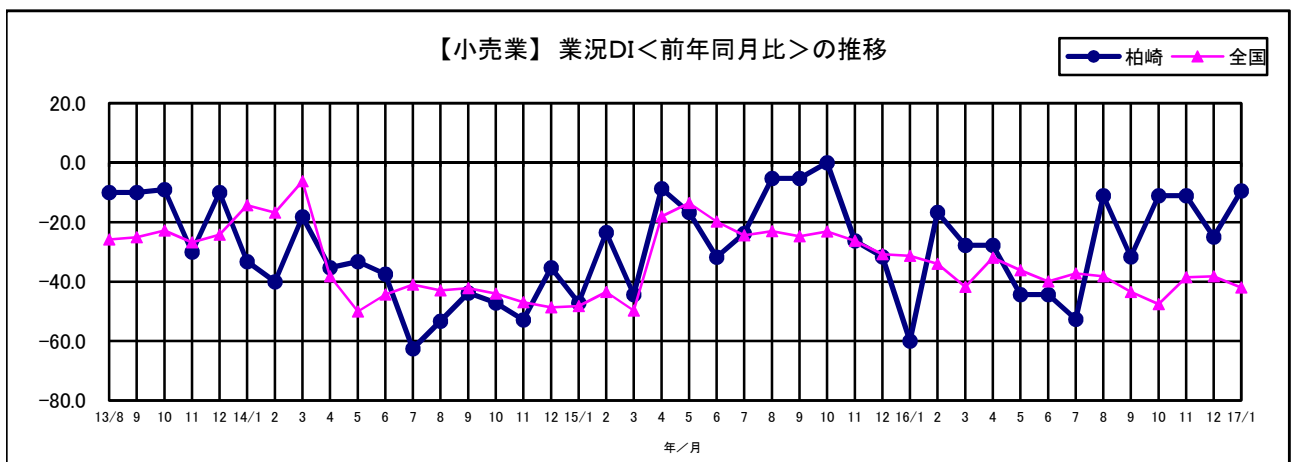
業況DIは▲40.0となり、前月から22.5ポイント改善した。売上・採算・資金繰りDIもマイナス幅が縮小した。先行きについては、業況・売上・採算・資金繰りDIともマイナス幅が縮小している。

【移動平均分析(卸売業)】



【小売業】

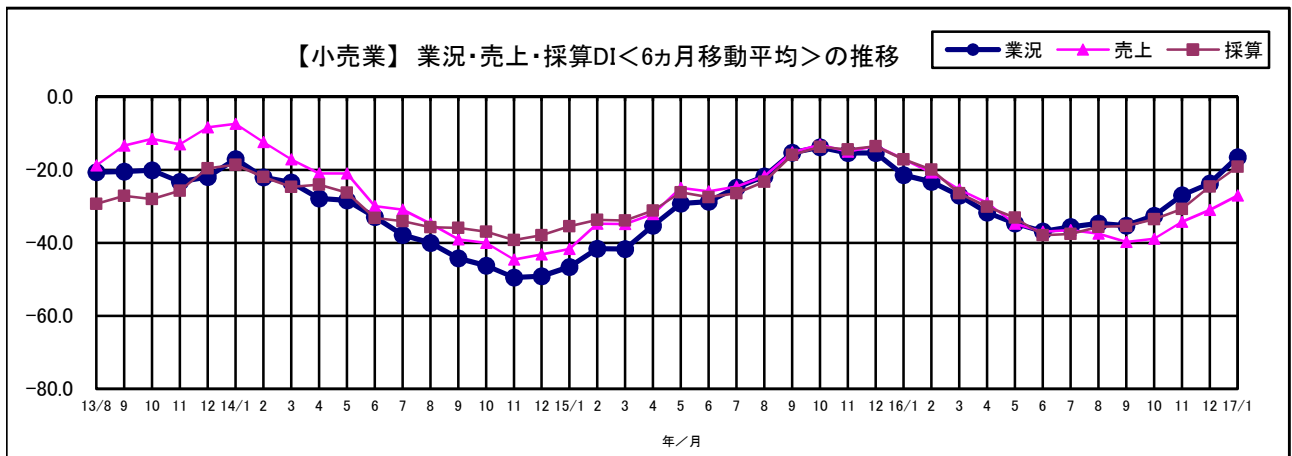
項目		16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	先行き見通し 2月～3月
業況	柏崎	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 25.0	▲ 9.5	▲ 9.5
	全国	▲ 38.2	▲ 43.5	▲ 47.6	▲ 38.5	▲ 38.2	▲ 42.0	▲ 36.3
売上	柏崎	▲ 22.2	▲ 47.4	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 28.6	▲ 23.8
	全国	▲ 39.4	▲ 45.3	▲ 39.3	▲ 31.9	▲ 35.7	▲ 38.7	▲ 35.4
採算	柏崎	▲ 16.7	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 18.8	▲ 14.3	▲ 14.3
	全国	▲ 32.7	▲ 33.5	▲ 39.6	▲ 35.3	▲ 35.0	▲ 40.7	▲ 33.1
資金繰り	柏崎	▲ 5.6	▲ 31.6	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 6.3	▲ 19.0	▲ 23.8
	全国	▲ 23.5	▲ 21.8	▲ 24.7	▲ 23.5	▲ 23.5	▲ 21.5	▲ 23.2
仕入単価	柏崎	▲ 11.1	▲ 15.8	▲ 27.8	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 14.3
	全国	▲ 21.8	▲ 25.4	▲ 23.9	▲ 30.4	▲ 29.2	▲ 25.9	▲ 26.8
従業員	柏崎	5.6	21.1	5.6	11.1	12.5	14.3	14.3
	全国							23.1
資金借入難易感	柏崎	▲ 5.6	▲ 5.3	11.1	▲ 5.6	0.0	▲ 9.5	▲ 4.8



業況DIは▲9.5となり、前月から15.5ポイント改善した。採算DIもマイナス幅が縮小したが、売上・資金繰りDIはマイナス幅が拡大した。

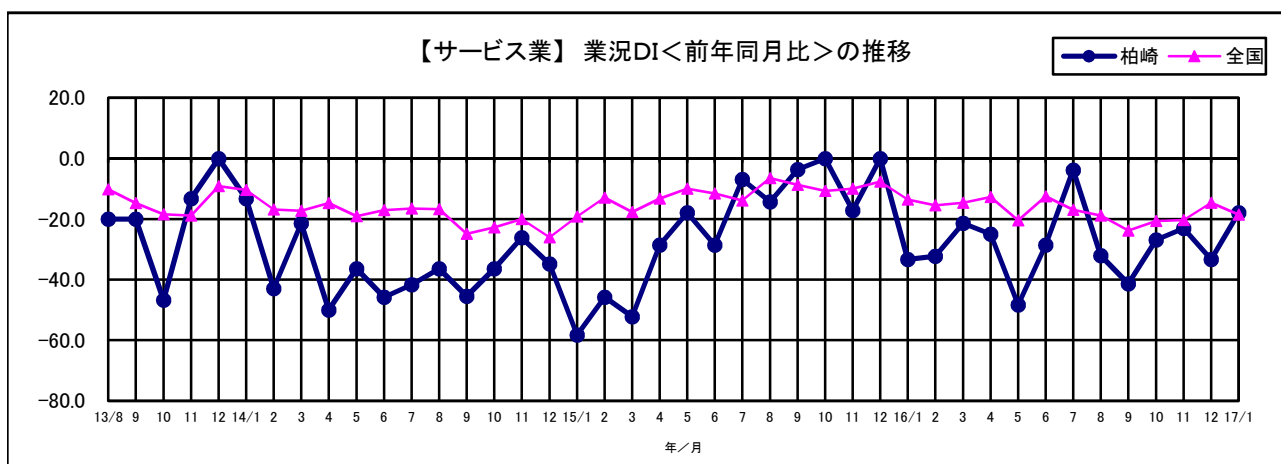
先行きについては、業況・採算DIは横ばい、売上DIはマイナス幅が若干縮小、資金繰りDIはマイナス幅が若干拡大している。

【移動平均分析(小売業)】



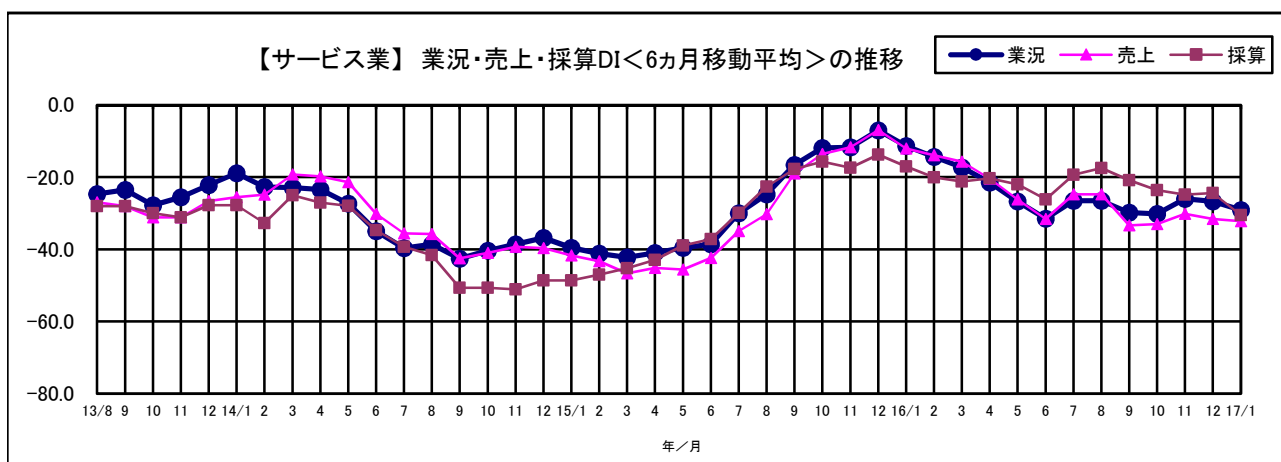
【サービス業】

項目		16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	16年12月	17年1月	先行き見通し 2月～3月
業況	柏崎	▲ 32.1	▲ 41.4	▲ 26.9	▲ 23.1	▲ 33.3	▲ 17.9	▲ 46.4
	全国	▲ 18.9	▲ 23.8	▲ 20.7	▲ 20.3	▲ 14.6	▲ 18.5	▲ 15.6
売上	柏崎	▲ 28.6	▲ 55.2	▲ 26.9	▲ 34.6	▲ 40.7	▲ 7.1	▲ 46.4
	全国	▲ 9.7	▲ 20.4	▲ 18.2	▲ 16.6	▲ 8.0	▲ 12.1	▲ 17.5
採算	柏崎	▲ 17.9	▲ 41.4	▲ 30.8	▲ 38.5	▲ 29.6	▲ 25.0	▲ 35.7
	全国	▲ 17.6	▲ 20.2	▲ 18.8	▲ 18.6	▲ 13.5	▲ 19.2	▲ 18.1
資金繰り	柏崎	▲ 3.6	▲ 17.2	0.0	▲ 11.5	▲ 11.1	▲ 10.7	▲ 10.7
	全国	▲ 13.8	▲ 14.4	▲ 12.1	▲ 12.1	▲ 5.3	▲ 8.5	▲ 10.8
仕入単価	柏崎	▲ 14.3	▲ 10.3	▲ 26.9	▲ 26.9	▲ 37.0	▲ 32.1	▲ 39.3
	全国	▲ 24.7	▲ 26.6	▲ 30.7	▲ 32.6	▲ 38.2	▲ 34.1	▲ 28.5
従業員	柏崎	21.4	13.8	19.2	23.1	29.6	17.9	35.7
	全国							22.2
資金借入難易感	柏崎	3.6	▲ 3.4	7.7	3.8	▲ 7.4	▲ 7.1	▲ 3.6



業況DIは▲17.9となり、前月から15.4ポイント改善した。売上・採算DIもマイナス幅が縮小、資金繰りDIはほぼ横ばいであった。

先行きについては、業況・売上・採算DIはマイナス幅が大きく拡大、資金繰りDIは横ばいとなっている。



◆1月調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<製造業>

- ・トランプ米国大統領の言動によって、メーカーの海外工場が“様子見”をしているところもあるので、一時的な停滞感がある。(機械金属製造業)
- ・リピートの短納期品の受注が入ったが、急に材料の値上げの動きが活発になったため、採算的には厳しい状況である。(機械金属製造業)
- ・4月頃、医療機器部品、半導体部品製造用工作機械を導入、加えてロボットによる生産技術の確立およびIoT化を推進していく。5sや7wasteの削減も実行していく。(機械金属製造業)

<卸売業>

- ・日本海の海水温は12~13℃と、例年に比べ依然として1℃高い状況にある。水揚げは時化の日数が多いため減少している。魚価は鮮魚で1割程高く、輸入魚も円安により高値で推移している。(食料品卸売業)

<小売業>

- ・市内、県内の小売単価は前年より下がったが、受注件数が35%アップしたため、売上は前年より上がった。プライベートブランド(県外販売)の売上も前年より47%増加し、更に加速する見込みである。全体としても、売上・利益とも前年対比110%で推移した。しかし、市内における景況感(閉塞感)がマイナス方向に拡大しているように感じるため、市外・県外からの外貨獲得を強化していかなければならないと考える。(一般小売業)

<サービス業>

- ・1月は売上も入館者数もほぼ前年並みに確保できたが、宴会数は前年の56.9%と苦戦した。売上を確保できた要因は単価の高い整体やアカスリが好調だったことが挙げられる。また、ランチメニューも好調であった。お客様にいかにプラスアルファのモノを利用していただくか、取り組んでいかなければならない。(一般サービス業)
- ・景気が非常に冷え込んでいる感じがある。(一般サービス業)

◆参考;全国から日商調査に寄せられたコメント

<建設業>

- 「民間工事は多く、売上は安定しているものの、流通在庫の減少により、鋼材価格が上昇しており、採算は改善しない」(一般工事業)、「公共工事全体では一服感が出ているが、熊本地震関連の復旧工事は徐々に本格化している。一方、県外にも求人募集をかけているにもかかわらず、人手不足は一向に改善しない」(土木工事業)

<製造業>

- 「取引先の輸出増もあり、引き続き業績は順調に推移している。米国の新大統領の政策次第では自社に影響があるかも知れず、動向を注視している」(自動車部品製造業)、「原油価格上昇を見込んで取引先から発注の前倒しがあったため、売上は改善した。今後の受注も確保しており、しばらく売上は堅調に推移する見通し」(プラスチック製造業)、「原材料を輸入に頼っているため、足元の円安により、原材料価格が上昇した。急激な円安で販売価格に転嫁できず、収益が圧迫されている」(香料製造業)

<卸売業>

- 「前年に比べて年始の売れ行きが悪く、在庫水準が上がってきており、過剰感が出ている」(飲食料品卸売業)、「秋頃からの農産物の価格高騰が落ち着き、平年並みに戻った。高値で落ち込んでいた消費者の需要も徐々に戻りつつある」(農産物卸売業)

<小売業>

- 【小売業】「消費者の需要は、二極化している。特に中間層の需要が減退し、低価格商品へと流れていることで、売上は悪化した」(衣料品小売業)、「初売り商戦では、来店客数、売上高ともに前年を下回ったが、高級ブランド品などでは売上が増加し、明るい兆しが見られる」(百貨店)

<サービス業>

- 「寒波による大雪が続き、予約のキャンセルによる客数減少に加え、高価格メニューの売れ行きも悪く、売上は悪化した」(飲食業)、「荷動きが活発で、売上は安定しているが、ドライバー不足やガソリン価格の上昇などが、引き続き足かせとなっている」(運送業)、「システム投資の引き合いは豊富で、売上は改善した。人手不足で受注できない案件も多いため、新年度から従業員を増やし、さらなる売上増加を図る」(ソフトウェア業)